

2022 年度講習会の開催について

教育研修部

新型コロナウイルス感染防止のため、2022 年度の講習会は、会社や自宅等で講義動画を視聴して受講し、会場で試験を受ける 2 段階形式により開催いたします。

処理業の新規、更新及び特管責任者講習会の開催日程は、JW センターホームページ (<http://www.jwnet.or.jp/workshop/index.html>) に掲載しております。

対面の講習会の開催については、決定次第、ホームページ等で公表いたします。

1 講習会・研修会の概要

講習会の概要は次のとおりです。

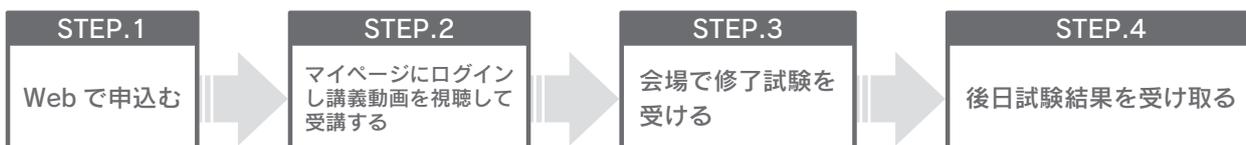
なお、受講料は今年度より変更（値下げ）いたしました。

講習会の種類

	講習会課程名	受講対象者	科目数	講習時間	受講料(税込)
新規講習会	産業廃棄物の収集・運搬課程	産業廃棄物収集・運搬業の許可を新たに受けようとする方	5	12 時間	25,300 円
	産業廃棄物の処分課程	産業廃棄物処分業の許可を新たに受けようとする方	7	19 時間	39,600 円
	産業廃棄物の収集・運搬、処分課程（同時受講）	産業廃棄物収集・運搬業と処分業の許可を新たに受けようとする方	8	21 時間	57,200 円
	特別管理産業廃棄物の収集・運搬課程	特別管理産業廃棄物収集・運搬業の許可を新たに受けようとする方	6	16.5 時間	37,400 円
	特別管理産業廃棄物の処分課程	特別管理産業廃棄物処分業の許可を新たに受けようとする方	8	24 時間	56,100 円
	特別管理産業廃棄物の収集・運搬、処分課程（同時受講）	特別管理産業廃棄物収集・運搬業と処分業の許可を新たに受けようとする方	9	27 時間	83,600 円
更新講習会	産業廃棄物又は特別管理産業廃棄物の収集・運搬課程	産業廃棄物又は特別管理産業廃棄物収集・運搬業の許可の更新を受けようとする方	3	6 時間	16,500 円
	産業廃棄物又は特別管理産業廃棄物の処分課程	産業廃棄物又は特別管理産業廃棄物処分業の許可の更新を受けようとする方	4	9 時間	20,900 円
	産業廃棄物又は特別管理産業廃棄物の収集・運搬、処分課程（同時受講）	産業廃棄物又は特別管理産業廃棄物収集・運搬業と処分業の許可の更新を受けようとする方	5	10.5 時間	33,000 円
	特別管理産業廃棄物管理責任者講習会	特別管理産業廃棄物管理責任者の資格並びに必要な知識を修得しようとする方	2	5.5 時間	13,200 円
	医療関係機関等を対象にした特別管理産業廃棄物管理責任者講習会	医療関係機関等における特別管理産業廃棄物管理責任者の資格並びに必要な知識を修得しようとする方	3	5.5 時間	13,200 円
	PCB 廃棄物の収集運搬業作業従事者講習会	PCB 廃棄物の収集運搬に直接従事する方	3	5 時間	12,100 円

2 講習会の申込から修了証受領までの流れ

講習会の申込みから修了証を受領するまでの流れは次のとおりです。



3 講習会カリキュラムの変更

よりわかりやすく、かつ有益な講習会を目指し、講義の内容や科目名を変更いたしました。

(1) 新規講習会のプログラム変更

循環型社会形成に関する講義を充実させるよう、講義内容を見直しました。

(2) 更新講習会のプログラム変更

産業廃棄物処理業界における労働災害防止のため、これまで30分間のビデオ科目であった安全衛生管理に関する科目を、1.5時間の講義科目とし、内容を拡充させました。

(3) 科目名の変更

(1) の変更を踏まえ、かつ科目名から講義内容がわかりやすくするため、右記の3つの科目について、科目名を変更しました。

変更前	変更後
行政概論	廃棄物処理法概論
環境概論	環境・循環型社会概論
特別管理産業廃棄物の処理と管理	廃棄物の処理と管理

4 講習会受講申込 Web サイトの改善

講習会の受講申込はインターネットを利用した申込方法となります。これまでの申込 Web サイトでは、対応環境が WindowsOS のパソコンに限られるなどの条件がありましたが、利便性向上のため機能を改善しました。

(1) スマートフォン・タブレット端末及び macOS に対応

これまでの申込 Web サイトは、WindowsOS のパソコンからの申込を前提としたシステム設計となっておりましたが、スマートフォン (iPhone、android) 及びタブレット端末や macOS を使用した端末からでもお申込みができるようになりました。

(2) 写真登録の方法を変更

講習会の申込には顔写真データを登録する必要があります。これまでは申込操作を始める前に、写真加工の専用アプリをダウンロード・インストールした上で、その専用アプリを使って顔写真データのサイズ加工が必要でしたが、今後は専用アプリのダウンロード等は不要となり、お申込みの流れの中で顔写真データを加工し登録できるようになりました。

また、カメラ機能を有する端末であれば、申込操作中に撮影した顔写真のデータを使うことも可能となります。

(3) QR コードを活用した受付

講習会会場の受付には、受講票を印刷してお持ちいただくことが必須となっておりましたが、今後は QR コードを活用した受付方法に変わります。マイページ (受講者ごとに作成される専用ページ) に表示される QR コードを、スマートフォン等で提示いただくことで受付が可能となるため、事前に印刷した受講票をお持ちいただく必要はありません。